

「砂川駅前地区整備基本設計【概要版】（案）」にお寄せいただいたご意見と砂川市の考え方

○意見募集期間 令和4年2月10日（木）～3月11日（金）

○意見提出者数：7者（個人6、団体1）

○意見提出数：7件（個人6件、団体1件）

○意見要旨及び意見に対する砂川市の考え方

※意見などについては原文の通りとしていますが、一部読みやすくするため修正、集約、分割などを行っています。

No	寄せられたご意見など	ご意見などに対する市の考え方
1	<p>【第1章 計画と条件の整理】 市内の人が休憩したり、イベントをする様な広場やフリースペースであれば、既に「地域交流センターゆう」が存在します。 もっと市外、道外、海外の人が砂川をターゲットに訪れてくれる様な何か目玉がある施設でなくては、ただの空間や団体が入居するだけの箱物であれば、市外からの集客性に乏しく大変残念です。 せっかくの今しかないチャンス、何かもっとシンボリックな物を追加して頂く事を切望します。例えば・・・</p> <ol style="list-style-type: none"> 裏の駐車場に全国のキャンピングカーが集まるようにする <ol style="list-style-type: none"> ①日本一、繁華街に近いキャンピングカー駐車場！ ②24時間いつもきれいなトイレが使えてコンビニも近い！ ③電気自動車にも対応する電源スタンドを設置する 施設の中に何かのコーナーを設ける <ol style="list-style-type: none"> ①北泉岳寺47義士の衣装を着て写真撮影できる ②格安で宿泊できるカプセルホテルorライダーハウスのなもの（昼間だけではなく宿泊してもらい、夜に食事を・・・） 砂川の歴史等にちなんだ、何か特色のあるものを！ 	<p>「地域交流センターゆう」は、子どもを中心とする世代間交流及び芸術文化活動を促進し、賑わいを創出することをもって、中心市街地の活性化に寄与する施設です。今般整備しようとする施設は、国道沿いの優位性を生かし商店街の活性化(経済活力の向上)の観点から市民の居場所となる施設を整備することによって、中心市街地の活性化を目指すもので、「地域交流センターゆう」とはアプローチが異なりますが、ともに中心市街地の活性化を目指す目的で共通していることから、連携・協力していきたいと考えています。 ご提案頂いた意見につきまして、宿泊施設の設置予定はありませんが、その他のご意見につきましては、今後の利活用の参考とさせていただきます。ただし、キャンピングカー駐車場に関しては、まちなかに位置しているとはいえ、住宅も近接していることから、騒音等の課題もあると考えられます。</p>
2	<p>建物は素敵ですが、商工会議所と観光協会が入っただけの建物の様な気がします。市民が利用する目線になっていません。 土曜日と日曜日が休みの商工会議所と観光協会では用がなければ立ち寄りません。中高生がそこで勉強したり、運動したりするのに利用できたり、イベント等を行うなど、また、ALTなどと英会話、語学教室を開いたり出来ると市民が安心して集まれる施設になると思います。 時間も17時までではなく、仕事が終わってからそこに来る事ができるような開館時間を設定して頂きたいです。今のままだと、せいぜい商工会議所の講演や勉強会、JCが会議に使われるに過ぎないので、一般市民は、中々立ち寄りない施設になると思います。SuBACoもいい例かと、</p>	<p>本施設は、市民や砂川を訪れる人々が気軽に訪れることで、賑わいが生まれ、その賑わいが周辺商店街に波及することで、商店街の活性化につなげることを目的として整備するものです。 市民の皆さんには、カフェやフリースペース、広場を利用しながらゆっくりくつろいでいただいたり、中高生が勉強したり、少人数での会合や打合せなど、様々な用途で利用していただければと考えております。 また、イベント等については、商店街の活性化につなげるためには、民間事業者の協力が必要ですので、商店街と連携した事業の実施や意見にあるような各種習い事教室などの利用も想定されることから、今後の利活用として参考とさせていただきます。 また、開館日や開館時間、利用方法などについては、市民の皆さんが気軽に立ち寄り利用して頂ける施設になるよう、検討してまいります。</p>

No	寄せられたご意見など	ご意見などに対する市の考え方
3	<p>広報すながわを拝見いたしました。砂川の発展を願うものとして、駅前の再開発とても嬉しく思っています。一方では砂川駅を出てはじめに見る景色が含まれず、残念に感じております。砂川市の玄関口である砂川駅を降り立った人にとって、初めに目に入る真向いの廃屋はとても衝撃的であり、どうにかならないかという意見を聞きます。</p> <p>ここを見たら砂川に新たな資本投資は躊躇するように考えられます。反対に駅前がきれいで新しい建物があれば、ここを起点とした新たな出店や宿泊施設建設なども呼び込める可能性を持った、発火点となりうる場所ではないでしょうか。</p> <p>砂川には(株)シロ、(株)北菓楼、ソメスサドル(株)などの有名企業があり、アップルパイ、リンゴ・野菜などの名物が多くあります。また駅に近い金融機関の支店も老朽化しております。さらに国道と駅が近接していること、旭川と札幌の中間点としての地の利があります。</p> <p>これらを結びつけて出店できるような複合施設をつくれば、海外客（JRフリーパスを使用している）も含めた大きな集客効果が期待できるのではないのでしょうか。</p> <p>御検討いただければ幸いです。よろしくお願い致します。</p>	<p>ご意見などに対する市の考え方</p> <p>砂川駅真向かいの空き店舗については、長年放置されており、有効的に利活用されているとは言い難い状況であることは認識しておりますが、現状においては市が当該空き店舗について直接的に関与できない状況です。</p> <p>本施設は、砂川駅に近接した国道12号沿いのまちなかの顔である中心市街地に位置しており、国道無電柱化に合わせて整備することで、まちなかのイメージを先導的に変え賑わいを創出したいと考えており、施設整備を契機に、周辺へ民間投資が誘発され、経済波及効果が生まれることを期待しております。</p> <p>現在、市では、市内事業者等がチームとして地域資源を磨き上げブランド化を図り、地域産品を域外に販路開拓するための支援事業を進めていることから、そのような事業と連携しながら、本市の特産品の販売等を定期的にでも行うことで、集客効果を高め賑わいの創出に有効だと考えておりますので、実現できるよう検討してまいります。</p>
4	<p>「広報すながわ」に掲載されている計画案について</p> <p>①フリースペース 目的がはっきりしていないので反対です。駅裏の「ゆう」の利用で十分ではないのでしょうか</p> <p>②多目的室 「ゆう」、「市役所」、「パークホテル」の利用で十分ではないでしょうか</p> <p>③カフェ等 収容人数が比較的多く持続可能なカフェの運営を観光協会等で運営していただきたい。 小規模で市内の個人営業等では、賑わい創出は、はっきり言って無理があるような気がします。 全国チェーン店のコメダ珈琲店同等のモーニングサービスができる飲食店を建設し、観光協会で運営することで、病院同様に持続可能なカフェを検討いただきたい。 少子高齢化と市立病院・市役所・その他市内の企業に勤務する職員への食の提供と、市民や近隣住民・ドライバーの休憩の場としての役割として、夜は21時頃までの営業時間で下記の利用者が見込めるためです。モーニングサービス店の併設の方が良いと思います。</p> <p>①早朝は病院職員等のモーニングサービスの提供できること。(独身者・研修医等)</p> <p>②日中は市立病院受診者の待合の場所としての利用できるため。(患者・患者家族等)</p> <p>③午後からは市立病院等に関連する企業の場合として(医療関係業者等)</p> <p>参考情報：コメダ珈琲の建設補助金利用できないのでしょうか。 運営費は1席あたり月額 1,500円と人件費ほか カフェのメニューに砂川のスイーツ店の商品の一部もオリジナルメニューに取り入れてもらい「スイートロード砂川」のPRの場としてはどうでしょうか。 砂川のスイーツと農産物などは、車等を利用しなくても駅前で買って食べることができるような店舗が欲しいと思います。駅のすぐ前か横の国道から東の場所を今後検討していただきたい。学生・市外からの乗降客や市内中心部に住む方と高齢者で運転できない方のためのもぜひ検討願いたい。同じ区域を利用してお試し移住ができる建物もあるとよいと思います。パークホテルで宿泊者以外も朝食を予約有料で食べられると病院職員等の利用もあるのではないのでしょうか。</p> <p>④屋外広場 冬季間が長い北海道において屋外広場についても反対です。夏季におけるイベント等の賑わいスペースは屋上と裏の駐車場を利用すれば良いと思います。もし建築後にスペースを確保したいなら、駅のすぐ前、パークホテル周辺の再開発による新たな商業、観光用施設を検討した方が良いのではないのでしょうか。 ※病院利用者と市民が利用できる施設が一番賑わうと思います。</p>	<p>令和元年度に行われた第7期総合計画策定にあたっての市民意識調査によれば、中心市街地の活性化に必要なものとして、「買い物合間に利用できる休憩場所や飲食業の充実」と回答した方が最も多い結果となりました。こうした市民ニーズを踏まえ、市民の居場所となるような広場、フリースペース・多目的室、カフェをはじめとした施設整備をするものです。</p> <p>今般整備する施設は、国道沿いのまちなかでの市民の居場所や商店街の活性化(経済活力の向上)を目指すもので、地域交流センターゆうや市役所とは、施設の役割が異なります。多目的室の利活用についても、これら施設とは役割が異なりますが、連携は必要と考えます。</p> <p>ご意見頂いた通り、カフェは賑わい創出に最も有効な機能であると考えます。カフェチェーン店はそのブランド価値とサービス内容で、賑わい創出に効果的と認識しておりますが、当市の市場性を考慮すると出店は難しいということも確認しております。</p> <p>カフェ事業者については、当市経済活性化の観点から可能な限り市内事業者に担って頂きたいと考えております。なお、砂川駅前地区整備基本構想策定における市民ワークショップでも、「砂川名物」を提供できる飲食店が市民ニーズとしてありましたので、カフェ運営にあたって当市の地域性を生かしたメニューの提供も検討していきたいと考えております。</p>

No	寄せられたご意見など	ご意見などに対する市の考え方
5	<p>建設される施設の概要をこと細かく説明されていますが、最も肝心な事が全く書かれておりません。 この施設は誰のものでしょうか？ この施設のテナントは誰が入るのでしょうか？ その場合、家賃はいくらでしょうか？ この施設は、誰が管理するのでしょうか？</p> <p>施設長・事務職・会計責任者・総務会計担当・用度、メンテナンス担当等の職員は何人雇用するのか？その人件費はいくら掛かりますか？ 電気・ガス・通信費・消耗費・諸雑費・リーフ等PR誌印刷費・経年償却分等の諸経費はいくら掛かりますか？ 掛かる人件費・諸経費は市民の税金ですか？</p> <p>用途がない、経済的還元のない、ただの金喰い施設としたら、白紙に戻し、雇用が伴う産業の創生を図る事をするべきです。</p>	<p>ご意見などに対する市の考え方</p> <p>基本設計については、建物(施設)の概略を決めるものでありますので、施設の運用や維持管理については現在指定管理の候補となる団体と協議を進めているところであり、今後も協議・整理していくこととなりますが、現在決定している内容をお知らせします。</p> <p>本施設は、広く市民に利用頂くための公の施設になります。</p> <p>施設の一部には、商工会議所・観光協会へ賃貸借するスペースをそれぞれ設けております。賃料については、公有財産規則に基づき、当該面積に応じて固定資産評価相当額に定率を乗じて適正に算定された金額になります。</p> <p>本施設の事業方式については、市が建設し、民間で管理運営頂く公設民営方式を採用し、管理運営団体は、入居が決定している商工会議所・観光協会の両団体に担っていただくことで予定しております。</p> <p>維持管理費については、人件費、光熱水費、清掃費、建物・設備の保守点検費、除排雪費、通信費、修繕・改修費などが主な経費として想定される場所であり、特に人件費については施設の管理にあたって1名程度を想定しているところです。維持管理費の具体的な金額を示す段階までには至っておりませんが、施設整備後に市として管理を行う部分(賃借する以外の、指定管理を行う面積)は、市が負担することになります。ただし、維持管理費については、可能な限り縮減することを目指して設計上の配慮(低層の木造でイニシャルコスト低減、断熱性を高めたり省エネ性能の高い設備導入でランニングコスト低減など)をしていきたいと考えております。</p> <p>本事業は、中心市街地にありながら利活用が進まない空き店舗について、市がまちのイメージを先導的に変えるため、市民にとって居心地の良い空間や、商店街の活性化に繋がるような施設を整備するものです。本施設が、周辺商業に経済的な還元が行われるものとなるよう、利活用にあたって商店街とも連携を深めていきたいと思っております。</p>
6	<p>【第2章建築計画】 2-1. 配置計画</p> <p>基本方針 広場を最大化し、盆踊りや、フリーマーケットに活用できるようにします。</p> <p>建屋 敷地面積を最小化するため、2階建てとします。 札幌方面から北上する車両への見栄えを最大化するため、敷地北側に配置します。 ZEB(※)とし、広場側に大きな庇を設け夏場は直射を遮ると同時に南風を引き込み、冬場は室内に日差しを取り入れます。 東西のI字型とし、積雪期の動線を最小化するため、12号線横断歩道から建屋東口(庇付き)を直結させ、直線廊下と階段で、建屋西口から西1条北通りに通り抜けができるようにします。 夏は、底下通路と西側斜路で、通り抜けができるようにします。 南面は、開閉可能扉窓とし、天気や、イベントに応じて、広場と一体で利用できるようにします。 西側地階に、思いやり駐車場、関係者駐車場を設置します。 屋上は、ビヤガーデン等イベントに利用できるようにします。</p> <p>広場 除排雪を考慮し、凹凸のない広場デザインを行います。 南側店舗との境界に、壁を設け、垂れ幕広告や、プロジェクションマッピング、映画上映スクリーンとします。壁により、広場に日陰エリアを作ります。</p> <p>※ZEB(ゼブ)…Net Zero Energy Buildingの略称で、建築物の省エネルギー性能を高めるとともに、太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、建物で使うエネルギー消費量を実質ゼロとする取組のこと。</p>	<p>広場では、ご意見にあるイベントも開くことが可能なものとし、</p> <p>本施設の設計にあたっては、誰もが使いやすいユニバーサルデザインに配慮した施設となるよう平屋とし、各室を同じフロアレベルに配置しました。屋外広場と屋内空間の間に半屋内として利用できる庇空間を設け、フリースペースの一部の壁を屋外広場と一体的に利用できるよう可動式のものとする計画としています。</p> <p>敷地周辺の建物は、国道に張り付いて建てられていることから、本施設は国道から見て奥側に配置させて広場の間口を広く取ることで、周辺環境との差異により、国道からも目を引く施設となるよう計画するとともに、フリースペースを高天井とすることで国道からの見栄えを考慮しつつ、心地よい内部空間を作り出す計画としています。札幌方面から北上する車両からの見栄えについてはアイキャッチとなるような屋外壁サインを設置する予定であり、実施設計において詳細を検討していきます。</p> <p>本施設の配置については、夏季に広場でイベントが行われることを想定して、日陰となるエリアを作る目的に加え、冬季においても当市の主な風向きが南風であることから、庇空間への雪の侵入を極力減らすことで、降雪時も歩行ができるよう配慮していることによるものです。</p> <p>関係者駐車場については、ご意見のとおり西側道路に面して設置しますが、おもいやり駐車場については、高低差の影響が少なくなる位置となるよう敷地北側の位置としているところです。</p> <p>屋上の利用については、人や物を置くために必要な仕様を加味したうえで、今後の設計において検討いたします。</p> <p>建物の省エネ対策については、ZEBまでは至らないですが、省エネルギーの設備機器の採用や施設全体を高気密・高断熱とし、自然採光・自然換気を行うことで省エネに配慮しています。</p> <p>広場は、ご意見のとおり凹凸がないデザインとし、建材も工夫することで除雪に配慮したものとする予定です。</p> <p>隣地境界付近に大きな壁を作ることは、周囲に圧迫感を与えてしまう可能性もあるため、慎重に検討していく必要があると考えますが、プロジェクションマッピングの投影や映画上映スクリーンのように利用できる壁については参考とさせていただきます。</p>
7	<p>【第2章建築計画】 2-2. 平面計画</p> <p>フリースペース等で福祉事業所の展示販売を入れて欲しいです。地域の方としょうがいを持った方との交流と相互理解の機会があると良いと思います。</p>	<p>フリースペース・広場を広く設けており、そこでは、市民や団体の展示や販売、活動の発表、PRなど、様々な利用ができるよう整備してまいります。</p>